We love
現代文化
DEPARTMENT OF CONTEMPORARY CULTURE
福岡女学院大学

コペンハーゲンのニューハウン＜デンマーク＞

受け継ぎながら
生まれ変わる

発足して21年。
現代文化学科は今もなお進化中。
次の10年、次の20年に向けて、
わたしたちは歩み続けていきます。

We love
現代文化
DEPARTMENT OF CONTEMPORARY CULTURE

学科の歩み 2001〜2022 03−04
Our Vision 05−08
文化Q&A 09−14
3つの分野 15−16
コラム：文化の愉しみ 17−18
学科が目指す人間像 19−20
はばたく卒業生たち

We love 現代文化

学科の歩み 2001~2022

2001
時間と空間を越えて文化を学ぶ、現代文化学科が誕生!

2002
エアライン研修スタート

2006
現代文化学科オリジナルの観光業界インターンシップがスタート

2012
学科Facebookページがスタート。「いいね！」よろしく♡

2015
釜山・福岡大学生広報大使に佐島ゼミ学生2人が任命され、日韓旅行商品を開発

2015
浮田ゼミが全国優勝への過程を本として出版

2016
佐島ゼミが大学講演会を企画運営する

2012~
2012年に浮田ゼミは社会人基礎力グランプリで大賞（経済産業大臣賞）を受賞。以後も、大賞・準大賞など優秀な評価を受け続けている。

2020~
池田ゼミが地域の魅力を女子大生の目線で再発見し、コロナ禍の新たな観光スタイルを提案

2001
海外研修、スタート

2006
学科サークル観光研究会が旅行プランの大会で最優秀賞とベストプレゼンター賞受賞

2011
学生たちで作った岡垣町観光マップが文部科学大臣賞受賞

2010
岡垣町との連携事業がトヨタ財団の助成を受ける

2007
学科HP「現代文化学科Today」スタート

2016~
ANAエアラインスクールとの教育連携スタート

2006~
現代文化学科の学生が指宿・屋久島の観光パンフレットを翻訳。また九州各地の地方自治体と共同で地域活性化プロジェクトを推進。

2019
各地武将隊の歴史的人物本人が語る「日本史」公開講義も15回目

2018~
小郡市と観光まちづくり協定を締結。学生がシンポジウムで提言

Our Vision

現代文化学科のキーワードは「文化」です!

わたしたちは、文化という面から、幅広い知識を学びます。
たとえば、過去の歴史と現在のわたしたちがどうつながっているのか、
地域と地域、地域と世界、世界各地、それぞれがどうつながりあっているのか、
視野をぐーんと広げて、さまざまな知識を手に入れます。

こうして身につけた知識を手がかりに、わたしたちが生きている現代社会を見渡すと、
いろいろな問題が隠れているのがわかります。
気づく力を持つこと・・・これがわたしたちのもう一つの目的です。

そして、深く思考をめぐらせ、問題を解決する方法を提案します。

卒業後、どこで暮らしても、どんな仕事をしても、「あなたがいてくれてよかった」と言われる人、
そこにわたしがいることで、みんながちょっとずつでも幸せになれる、
そういうわたしになる4年間が、現代文化学科での学びです。

We love 現代文化

文化 Q&A

文化って、どんなものなの？

A

そうですね。言語、思想、文学、芸術、歴史、地域、暮らし、社会などをイメージしてください。経済学部で経済を、法学部で法律や政治を、医学部で医学を学ぶように、現代文化学科では多種多様な「文化」について学びます。

どんな国の、どんな時代の文化を学ぶの？

A

中国や韓国などの東アジア、トルコやギリシャなどの地中海世界、そしてイギリスやフランス、アメリカなど各国・各地域の文化を幅広く取りあげます。

日本では『万葉集』や『源氏物語』の時代から江戸時代、明治以降の近代、さらにわたしたちが生きている現代の文化について学びます。

もちろん、九州の身近な地域文化についても理解と関心を深めます。

現代文化学科には、古今東西にわたる文化のスペシャリストがそろっています。

文化
Q&A

文化をどんな観点から考えるの？

A

学問の名前としては、哲学、文学、人類学、歴史学、地理学、社会学、経営学、教育学になります。

ただし、これらの学問は「手段＝武器」に過ぎません。各分野の専門的な知識を身につけることは最終目的ではありません。わたしたちがこの武器を使いこなし、「文化」についてどこまで深く掘り下げて考えていけるかが勝負です。

授業では専門書だけでなく、小説や詩、映画や音楽、アニメやマンガなども教材として取り上げます。

文化
Q&A

なぜ文化について学ぶ必要があるの？学んだら何か得するの？

A

あなたはなぜ、そういう「疑問」を持ったのでしょう？

この世界で「学ぶ必要のあること」など、そんなに多くはありません。

大学で学ぶのは、「学ばなければならないこと」ではなく「学びたいこと」です。

この『We love 現代文化』を手にした時点で、あなたは心のどこかで「文化について学びたい」とすでに思っているはずです。それだけで、もう十分なのです。

スターバックスの新しいメニューについて、最近はやっているファッションについて、昨日見たドラマについて、誰かと語り合ったり、自分で調べてみたり、LINEでつながったり。生きていく上で、そういうことがとっても豊かで大切なのだと、わたしたちは考えています。なぜなら…それは4年間をかけてお話ししていきましょう。

We love 現代文化

3つの分野

観光文化

交流文化

日本文化

観光文化分野 とは

観光文化分野では、「文化」を手がかりにして、まちづくり、ホスピタリティ、文化遺産、文化政策、観光産業などさまざまな角度から観光にアプローチし、観光と文化の関わりについて考えます。

観光文化分野を極めるためには、机の上での勉強だけでなく、「実践」も重要です。ホテルや航空業界での実習、ヨーロッパやアジアへの研修旅行に参加して、観光と観光産業を実際に体験するのがおすすめです。週末や休暇を利用して積極的に各地を旅することも学びにつながります。

実践力を高める土台として、日本や世界の地理についての知識をしっかりと身につけておきましょう。国内地理・海外地理の知識は、旅行関係の資格を取得する上でも役立ちます。

観光文化分野deかんがえてみよう

観光地にはそれぞれの地域にしかない独自の魅力が存在します。自分たちの地域を盛り上げようと様々な方法でその魅力のPRに取り組んでいますが、ただ観光地の情報を発信しても多くの観光客がその地に来訪してくれるとは限りません。また、例えばメディアに取り上げられたりしたとしても、その効果は一時的になってしまう可能性もあります。観光地では単に観光客の数を増やすことが大事なのではなく、いかにその観光地の「ファン」を増やすことができるかが、重要なのです。

かんがえてみよう

観光地のファンを
つくるためにできることは
何だと思いますか?

We love 現代文化

3つの分野

観光文化
交流文化
日本文化

交流文化分野 とは

交流文化分野を学ぶ目的は、異なる文化の橋渡しができるようになることです。そのためにはまず、ヨーロッパやアメリカ、アジアといった世界各地の文化を知りましょう。

また、英語、フランス語、韓国語、中国語といった外国語をしっかり勉強することも大切です。言葉は、その国の文化を知るチャンスだからです。

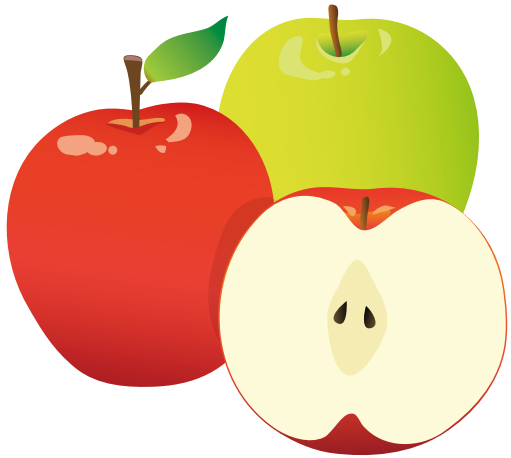
こうして学んだ知識をもとに、異なる文化を比較し、考察を深めましょう。さまざまな地域の言語、文化、歴史を知ること、世界の人々が交流するありさまを学ぶこと、異文化との接し方を考えることを通して、国際的なセンスを磨きましょう。

交流文化分野deかんがえてみよう

何気なく家族にりんごの色を尋ねると、「赤色でしょ」と即答されたのですが、言葉が変わると物事の捉え方は大きく変わり、フランス語圏の人に同じ質問をすると、「緑色に決まってるだろ」と言われたりします。英語圏の人に尋ねると、「赤」と答える人もいれば、「緑」と主張する人もいます。ロシア語の人も英語とよく似た状況で、赤色派と緑色派の二つにわかれるみたいです。ちなみにフランス語では、「りんごのように丸い」(rond comme une pomme)という表現もあります。日本語なら「お月さまみたいに丸い」の方がよく耳にしますね。

かんがえてみよう

言葉が変わったり、
方言が変わると、言い回しや、
捉え方が変わってくる
モノやコトを考えてみましょう!



We love 現代文化

3つの分野

観光文化

交流文化

日本文化

日本文化分野 とは

日本文化分野を学ぶ上で大切なのは、自分が持っている「常識」を問い直すことです。自分が当然だと思っていたもの（母語である日本語や、暮らし、慣習）について、文学、言語、思想、歴史、アニメ、昔話、華道など多様な視点から幅広く見直します。

日本文化の「昔」と「今」を学び、現代が過去と無関係ではないこと、日本と海外が文化的なつながりを持つことを学び、日本文化の奥深さを理解しましょう。

世界中で人や情報が行き交う現代だからこそ、こうした学びを足場にして、自分の言葉で自分の文化について発信できる力をつけましょう。

国語教職を目指す人にとっては、専門教科の基礎を固め、教壇に立つための実践的な力が身につく分野です。

日本文化分野deかんがえてみよう

奈良時代に編纂された『古事記』や『日本書紀』、『万葉集』を開いてみると、福岡、更には九州にかかわる記述を見つけることができます。そして、その後の平安時代以降も現代に至るまでずっと色々な書物の中に、この場所が、ここで生きた人達の姿が描かれて来ています。

でも、それらの話の多くはちょっと聞いたことがある、なんとなく知っている、というものではないでしょうか。

そこから一歩踏み込んで、本を開いて読んでみて、その舞台となった場所に立ってみると、そこに書かれたことにも、その場所にも、今までの時間にも親しみが一段と持てると思います。

かんがえてみよう

知ろうとすれば、
ちょっと探してみれば、
驚きの歴史や伝統が
身近な所にあるはずです。

We love 現代文化

コラム 文化の愉しみ

おつりの「見える化」

日野　資成

「見える化」。これはもともと製造業で活用されてきたことばで、「目に見えるシステムを強制的に作り、問題点を社内で共有し、改善のためのアクションを起こすこと」を目的としています。

私は年の初めに年間の目標を紙に書いて壁に貼り、時々口ずさんで「見える化」しています。忘れそうになっても否応なしに目に入り、口ずさむことによって耳からも入ってきます。

この「見える化」の実生活における具体例として、アメリカのおつりの渡し方を紹介します。

アメリカでは、85ドルの靴を買うのに、お客様が100ドル札で払うと、店員はまず5ドル札をナインティー(90)と言ってお客様に渡します。次に10ドル札をワンハンドレッド(100)と言いながらお客様に渡します。

日本では、8500円の靴を買うのに、店員に1万円札を出したら、店員は暗算で1500円のおつりをお客様に渡します。

つまり、アメリカでは品物に対して足し算で、日本では出したお金に対して引き算でおつりを渡すわけです。

◯アメリカ

靴85ドル+おつり5ドル+おつり10ドル=100ドル

◯日本

1万円−靴8500円=おつり1500円

おつりの渡し方ひとつ取っても、日米の比較文化になりますね。アメリカでは、おつりが「見える化」されていると言えます。

では、なぜアメリカでは、このようなおつりの渡し方ができたのでしょうか。みんなで考えてみましょう。

苦中楽あり

相良　誠司

たのしみは まれに魚煮て 児等皆が
うましうましと いひて食ふ時
たのしみは 心をおかぬ 友どちと
笑ひかたりて 腹をよる時

橘曙覧『独楽吟』より

橘曙覧は、江戸末期の越前国の歌人です。文化9(1812)年、福井城下の商家に生まれました。2歳で母と死別、さらに15歳で父を失っています。家業を異母弟に譲り、隠棲生活に入ります。本居宣長に私淑するも、生活は困窮を極め、門弟からの援助や寺子屋の月謝などで、清貧な生活を送り続けました。

『独楽吟』は、橘曙覧の53歳の頃の作品集です。25首の歌が収められていますが、いずれの歌も「たのしみは…」で始まっており、苦しい生活を送りながらも、日常の些細な楽しみを詠みあげています。

『独楽吟』は当時の人々の反響を呼び、ほどなく福井藩主松平春嶽の目にも留まりました。橘曙覧の歌に心打たれた春嶽は、彼の草庵を訪ねます。春嶽は、曙覧の暮らしぶりを見かねて藩の勤めをするよう求めますが、曙覧はその話を辞退し、57歳の生涯を終えるまで隠棲生活を送り続けたのでした。

平成6(1994)年、天皇皇后両陛下を国賓として迎えたアメリカのクリントン大統領は、ホワイトハウスの歓迎式典のスピーチで『独楽吟』の次の一首を取り上げ、日本人の心の豊かさを賞賛したそうです。

たのしみは 朝おきいでて 昨日まで
無(な)りし花の 咲ける見る時

教員の仕事は、確かに「くるしみ」もありますが、改めて考えてみると「たのしみ」の連続だとも言えるでしょう。給食時間、子どもたちが「うまい、うまい」といって食べる様子を見る時。大成功だった行事の後に、同僚と心置きなく語り合い笑い合う時。昨日まで予想もしていなかった子どもたちのすばらしい変容にはっと胸を打たれる時。学生の皆さんには、至福の時々に出会うことができる教員という仕事を選択肢のひとつとしてめざしてほしいと思っています。

和菓子という伝統文化

金沢　英樹

私のゼミ(演習)ではこの数年、和菓子の商品開発に取り組んでいます。地元の和菓子屋さんと一緒に、新しい定番商品を生み出そうとする試みです。

その取組みでは毎年、学生が多くの和菓子屋さんを訪問し、店主の方にインタビューをさせて頂いているのですが、たいてい学生は店主の方々の熱い想いに圧倒され、感動して帰ってきます。

和菓子という、日本文化を代表するお菓子。それを創るということは、決して中途半端な想いでは出来ない。そのことを学生は学びます。いにしえから伝わる製法を守っていくという想い。移ろう四季を和菓子に表現しようとする日本人の心の豊かさと繊細さ。季節の伝統行事に欠かせないお菓子の存在。店主の想いとは、日本伝統の文化を確かに継承していかねばならないという決意に他なりません。

だからこそ店主の方々は、次の世代である若い学生たちに熱心にお話ししてくださるのです。文化の継承は、受け継ぐ相手がいればこそ。若い人が和菓子に関心を持ってくれることをとても喜ばれ、和菓子に込める想いを熱心に語ってくださいます。

その一方で、こんな言葉も必ず聞かれます。「伝統を引き継ぐとは、新しいことに挑戦すること」。大切なものは守りながらも、その時代に適合しながら次の世代に繋いでいく。そうした柔軟性もまた、時代を生き抜いていくのに大切なことなのです、という教えです。その想いがあるからこそ、学生たちの新しい発想に期待し、和菓子の商品開発を応援してくださるのでしょう。

ごく身近にある、我が国の伝統文化。和菓子屋さんのみならず、今を生きる私たち全員で、次の世代に伝えていかなければならないものだと思います。

今できること

渡邉　寛吾

2022年、今はまだ気兼ねなく遠くに行くことができません。遠くどころか、近くでさえ出歩くことに抵抗を感じてしまいます。

確かに現実にその場にいて、様々なことを自由に体験することはできませんが、しかしながら、伝達技術の発達によって、その場所の景色を見たり、音を聞いたり、様子を尋ねたりすることはできます。そうです、「たずねる」とは「訪ねる」、つまり「行ってみて様子を知る」ことでもあり、「尋ねる」、「話をして様子を知る」こととでもあります。「訪ねる」ことが難しい今、「尋ねる」ことをしてみませんか。

でも、やはり話を聞く相手を見つけることは、これは現在の状況にかかわりなく、少し難しいことでもあります。ただ、時間も場所も相手の都合も考えることなく、あれこれと尋ねることができる相手があります。現代においては映像もありますが、その一つが本です。

本は、映像と違って見ることはできません、音も聞こえてきません。ですが、本には本にしかないものがあります。『徒然草』の中の次の記述を見てみましょう。

独りともし火のもとに文を広げて、見ぬ世の人を友とするぞ、こよなう慰むわざなる。(第13段)

「見ぬ世の人」を「たずねる」、つまり本は時間を超えて「たずねる」ことができます。遠い未来には時間旅行もできるようになるかもしれませんが、ようやく宇宙旅行が始まろうとする現代からすればまだまだ先でしょう。

今いる場所を離れてたずねることが難しい今、来年になってもできないこと、今の時間を離れて昔の場所を訪ね、そして昔の人に尋ねることを、本を開くことでやってみるのも、こんな現在を理解する一つの方法になると思います。

We love 現代文化

学科が目指す人間像

今やることを見つけよう

高校までの授業では、「この部分を覚えなさい」と言われ、それがテストに出ました。何を努力すればどんな結果が得られるのか、とてもわかりやすかったと思います。

みなさんが出て行く世の中は違います。仕事も恋愛も趣味も遊びも、何を目指してどうがんばるのか、すべて自分の自由です。私の代わりに誰も人生を決めてくれないのです。今やることを自分で考えて、主体的に実行しなければなりません。

今やることを的確に見つけだすには、幅広い知識が必要です。

自分の力で物事に最後まで取り組むには、考えて考え抜くスキルが必要です。

チームワークを経験しよう

世の中で生きていくには、どうしたらいいでしょう。アルバイト先でも職場でも、ただ指示を待っていても途方に暮れるばかりです。まずは結果を恐れず、自分からやってみようとする意欲が大切です。マニュアル通りに物事が進むとは限りません。今なにをすべきかを考え抜く力も必要です。

1人で物事を動かすことはできません、チームで働く力は特に重要です。相手のことをよく理解する力、自分の考えをわかってもらう力、つまりコミュニケーション能力がチームワークには欠かせません。また、文化背景の異なる人たちと仕事をするかもしれません。さまざまな価値観を受け入れていく能力も大切です。

課題や目標を自分で見つけ、勇気を出してその解決や達成に挑んでみましょう。その努力を共有する場が大学です。

何も心配はいりません。きっと自分の夢がかなうはずです。

学科 Homepage

https://www.fukujo.ac.jp/university/today/archives/category/zinbun/gendaibunka

現代文化学科　Today　検索

学科Facebook

http://www.facebook.com/fukujogendai

現代文化学科　Facebook　検索

We love
現代文化
DEPARTMENT OF CONTEMPORARY CULTURE

発行者：福岡女学院大学人文学部現代文化学科
〒811-1313 福岡市南区日佐3-42-1
TEL.092-575-2971

発行日：2022年4月1日

We love

現代文化

DEPARTMENT OF CONTEMPORARY CULTURE